

記者発表資料

令和4年3月23日

教育庁文化財課保存活用班

担当 関口重樹 (022-211-3683)

メール bunzaih@pref.miyagi.lg.jp

県指定文化財の指定について

令和4年3月23日、宮城県文化財保護審議会（委員長：永広昌之）は、宮城県教育委員会に下記の文化財を県指定文化財に指定するよう答申したので、お知らせします。

記

■ 宮城県指定天然記念物（植物）

名称	所在地
はなやま せんねん 花山の千年クロベ	ほんさわだけざん 栗原市花山本沢岳山

※ 宮城県指定文化財の指定について

- ・天然記念物（植物）の指定は「月観^{つきみ}の松」（東松島市・平成22年）「称^{しょうみょうじ}名寺のスタジイ」（亶理町・平成22年指定）以来**29**件目となります。
- ・今回の指定で宮城県指定文化財の総数は **248** 件となります。
- ・指定は、答申後に行われる教育委員会議決と公報登載をもって正式決定となります。

<参考>これまでの宮城県指定文化財の種類と件数（令和3年3月31日現在）

種別			件数	
指定	有形文化財	建造物	38	
		美術工芸品	絵画	14
			彫刻	26
			工芸品	22
			書籍典籍	20
			考古資料	10
			古文書古碑	2
			歴史資料	11
	小計		143	
	無形文化財	芸能	0	
		工芸技術	1	
		その他	1	
	小計		2	
	民俗文化財	無形民俗文化財	風俗慣習	10
民俗芸能			37	
風俗慣習・民俗芸能			2	
有形民俗文化財		4		
小計		53		
記念物	史跡	15		
	名勝	2		
	天然記念物	32		
小計		49		
指定合計		247		
選定	文化的景観	0		
	保存技術	0		
	選定合計	0		
合計			247	

※ 天然記念物 **32 件**の内訳

動物 1 件

植物 28 件 ←今回 **1 件**追加し **29 件**に

地質鉱物 3 件

今回指定される記念物（天然記念物（植物））の概要

花山の千年クロベ

根元基準杭から半径9メートルの範囲

クロベは、ヒノキ科クロベ属に属する日本固有の常緑高木で、本州・四国の冷温帯気候下に自生します。栗駒山の主峰南西、^{こくぞうさん}虚空蔵山南方のブナ林のなかに複数のクロベの大木が散生する場所があり、そのなかで9メートル超という国内有数の周径を有するものが千年クロベです。

樹高およそ20メートル、枝張りおよそ16～18メートル、主幹から分岐する幹は地上4～9m付近に集中し、^{ほうきがた}箒形のずんぐりとした樹形を呈します。樹体内部は空洞化し、さらに一部に炭化が認められるも、樹勢に顕著な衰えはみられません。

千年クロベは、冷温帯の気候的優占種であるブナ林のなか、瘦尾根や露岩地、湿原周縁で優勢となるクロベの群落を代表する樹木であることから、学術的な価値が高く、栗駒山全体の植生や地勢を知る上でも重要です。

